

平成 28 年 12 月 19 日

各位

マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社

### クレディセゾンの「ポイント運用サービス」運営をサポート

マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社（東京都港区 代表取締役社長 大原啓一、以下：当社）は、2016 年 12 月 17 日(土)に、株式会社クレディセゾン（本社：東京都豊島区 代表取締役社長 林野宏、以下：クレディセゾン）が提供を開始した新サービス「ポイント運用サービス」の運営サポートを行います。

当社は、2015 年の設立以来、お客様一人ひとりに最適かつ高品質の資産運用サポートの実現を目指し、最先端の IT 技術と世界標準の金融知識を活用した資産運用サービスを提供しています。

2016 年 9 月には、個人投資家向けにロボ・アドバイザーを活用したオンライン・小口・低コストの投資一任運用サービス「MSV LIFE」の提供を開始いたしました。「資産計画づくりから目標達成まで」をきめ細かくサポートし、一人ひとりの価値観や生活スタイルに応じた画一的ではない人生設計をお手伝いすることで、サービス開始以来多くのお申込みをいただいています。

新たにクレディセゾンで開始された「ポイント運用サービス」は、セゾンカード・UCカードでのショッピングで貯まる「永久不滅ポイント」を活用し、長期投資を体験できるサービスです。当社は、今回クレディセゾンが掲げる「資金や投資経験が無い方でもポイントで気軽に長期投資を体験できるサービスにより、若年層や女性など幅広い層の金融商品への興味と関心を喚起し、金融市場全体の健全な発展に寄与していきたい」という考えに強く賛同し、当社が運用する「MSV 内外 ETF 資産配分ファンド（A コース及び H コース）」をポイント増減の連動対象商品とするとともに、新サービスにおけるリスクヘッジを目的とした投資一任契約をクレディセゾンと締結いたします。ニーズに応じた最適な資産配分による国際分散投資により、サービスの普及とカード会員様にご満足いただける運用実績を実現し、運営をサポートしてまいります。

当社は今後も、最先端の IT 技術と世界標準の金融知識を活用し、お客様に喜んでいただける資産運用サービスを提供するとともに、提携各社とともに金融市場の健全な発展に努めてまいります。

#### 【お問合せ先】

広報担当 大澤 電話 03-6441-3809

※「ポイント運用サービス」につきましては、クレディセゾンホームページをご覧ください。

<http://corporate.saisoncard.co.jp/>

## 「MSV LIFE」を提供する運用会社

マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 2882 号

### MSV LIFE のリスクについて

#### 金融市場の変動リスク

株式市場や債券市場、世界の経済情勢の影響を受けることで、お客様の運用資産の時価残高が大きく上振れ、下振れする可能性があります。

MSV LIFE では、このリスクに対しては以下 3 つの方法で対処することができます。

1. お客様一人ひとりのリスク許容度を測定し、最適な運用戦略で資産運用を行う
2. 国内外の ETF への投資を通じたグローバル分散投資
3. 長期的な積み立て投資による時間分散

#### 為替の変動リスク

グローバル分散投資では、外国の資産に投資するため為替変動の影響を受けます。

MSV LIFE では、お客様のリスク許容度に合わせて、外貨建債券の指数に連動している ETF 等の一部もしくは全部について、対円の為替ヘッジを行うことで、実質的に国内債券に連動する資産クラスに代替します。

#### 当初策定した資産計画からの乖離リスク

当初策定した計画を放置すると想定外のリスクに晒される可能性が高まります。

大きな変動でも、早期に気づき適切な対応を行えば、リスクは最小限に留めることができます。

MSV LIFE では、万が一、目標達成確率に大きなブレが見られたときに、マイページを通じて資産計画の見直しの必要性を迅速にお知らせすることでこのリスクに対処します。

#### 運用会社や口座管理金融機関の倒産リスク

MSV LIFE を提供するマネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社や口座管理金融機関は民間企業であり、倒産する可能性がゼロとは言い切れません。

事業継続に関しては万全の態勢を整えているため、倒産リスクは低い状態ではありますが、万が一倒産した場合においても、MSV LIFE が投資対象とする有価証券は信託銀行にて分別管理されており、マネックス・セゾン・バンガード投資顧問や口座管理金融機関とは完全に切り離されて管理されているため、お客様の資産は守られます。

#### コストについて

MSV LIFE の実質コストの合計は、資産計画コンサルティングや運用資金の投信運用、その後のアフターフォローサービスまで含め、運用資産残高に対して年間 **1.0%未満（税込み）** を想定しています。（※1）

### 実質コストの内訳

MSV LIFE の実質コストは、【A】MSV LIFE の運営・管理に係るコストや【B】お客さまの MSV LIFE 用口座から投資対象として組入れる投資信託の投資運用等に係るコストなど、下図のように分類されます。

コストカテゴリー	コスト項目	コスト水準
【A】 MSVLIFE の運営コスト	投資一任契約に係る投資一任報酬（調整後）※2	0.648%
【B】 組入れる投資信託の投資運用等に係るコスト	投信信託の信託報酬（調整後）※2	0.243%
	最終投資対象の国内外 ETF の平均経費率※3	0.10%
		合計 0.991%未満

※1 実質コストには、投資一任契約に係る投資一任報酬、組入れ投資信託の信託報酬、及び最終投資対象の国内外 ETF の平均経費率を含みます。監査費用、ETF の売買委託手数料などは含みません。市場環境等によっては、実質コストが 1%を超えることがあります。

※2 MSV LIFE においては、マネックス・セゾン・バンガード投資顧問が設定する投資信託を投資対象として組入れるため、報酬の二重取りにならないように投資一任報酬の調整を行います（調整後の投資一任報酬水準が 0.648%（税込み））。また、この投資一任報酬については、お客様の便宜を図るため、組入れる投資信託の信託報酬としてお支払い頂きます。

※3 経費率とは、ETF の内部で徴収される運用管理費等の経費を各 ETF の純資産総額で除したものです。